【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年12月8日(2005.12.8)

【公表番号】特表2005-504477(P2005-504477A)
【公表日】平成17年2月10日(2005.2.10)
【年通号数】公開・登録公報2005-006
【出願番号】特願2003-531634(P2003-531634)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｂ　 3/32
　Ｈ０４Ｌ　25/03
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｂ　 3/32
　Ｈ０４Ｌ　25/03　　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成16年5月11日(2004.5.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　ｉ＝１，…，ｎとした際に１セットのデータシンボルｄ（ｉ）を伝達する装置であって、
　ｉ＝１，…，ｎとした際に、信号ｘ（ｉ）のそれぞれを伝送する１セットの伝送線ｌ（ｉ）と、
　ｉ＝１，…，ｎとした際に、伝送線ｌ（ｉ）のそれぞれに接続され、信号ｘ（ｉ）のそれぞれを受信する１セットのレシーバｒ（ｉ）と、
　ｉ＝１，…，ｎとした際に、伝送線ｌ（ｉ）のそれぞれに接続され、信号ｘ（ｉ）のそれぞれを伝送する１セットのドライバｔ（ｉ）と、
　ｉ＝１，…，ｎとした際に、１セットのデータシンボルｄ（ｉ）を前記信号ｘ（ｉ）のそれぞれにマッピングするマッパーと
を備え、
　ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、ｘ（ｉ）がｄ（ｉ）および少なくとも１つのｄ（ｊ）（ｊ≠ｉ）の関数である、
装置。
【請求項２】
　前記マッパーが、前記１セットのデータシンボルによってアドレス指定されるワードを格納するテーブルを備え、
　ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記ドライバｔ（ｉ）が、前記テーブルに格納されたワードに応答して前記信号ｘ（ｉ）を伝送する、
請求項１に記載の装置。
【請求項３】
　前記マッパーが、前記１セットのデータシンボルに応答して前記１セットのドライバに複数のワードを供給する有限ステートマシンを備え、
　ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記ドライバｔ（ｉ）が、１つのワードに応答して１つの前記信号ｘ（ｉ）を伝送する、
請求項１に記載の装置。

【請求項４】
前記伝送線ｌ（ｉ）は、他の伝送線ｌ（ｊ）（ｊ≠ｉ）と静電結合によって結合されている伝送線である、請求項１に記載の装置。
【請求項５】
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記レシーバｒ（ｉ）が、信号ｘ（ｊ）（ｊ≠ｉ）から独立した前記信号ｘ（ｉ）に基づいてｄ（ｉ）の計算値を提供する、請求項１に記載の装置。
【請求項６】
前記マッパーが、前記１セットのデータシンボルによってアドレス指定されるワードを格納するテーブルを備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記ドライバｔ（ｉ）が、前記テーブルに格納されたワードに応答して前記信号ｘ（ｉ）を伝送する、
請求項５に記載の装置。
【請求項７】
前記マッパーが、前記１セットのデータシンボルに応答して前記１セットのドライバに複数のワードを供給する有限ステートマシンを備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記ドライバｔ（ｉ）が、１つのワードに応答して１つの前記信号ｘ（ｉ）を伝送する、
請求項５に記載の装置。
【請求項８】
前記伝送線ｌ（ｉ）は、他の伝送線ｌ（ｊ）（ｊ≠ｉ）と静電結合によって結合されている伝送線である、請求項５に記載の装置。
【請求項９】
コンピュータ・システムであって、
ｉ＝１，…，ｎとした際に、信号ｘ（ｉ）のそれぞれを伝送する１セットの伝送線ｌ（ｉ）と、
第１ダイと、
第２ダイと
を備え
前記第１ダイが、
ｉ＝１，…，ｎとした際に、伝送線ｌ（ｉ）のそれぞれに接続され、信号ｘ（ｉ）のそれぞれを伝送する１セットのドライバｔ（ｉ）と、
ｉ＝１，…，ｎとした際に、１セットのデータシンボルｄ（ｉ）を前記信号ｘ（ｉ）のそれぞれにマッピングするマッパーと
を備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、ｘ（ｉ）がｄ（ｉ）および少なくとも１つのｄ（ｊ）（ｊ≠ｉ）の関数であり、
前記第１ダイが前記１セットの伝送線によって前記第２ダイに接続され、
ｉ＝１，…，ｎとした際に、前記第１ダイが前記１セットのデータシンボルｄ（ｉ）を前記第２ダイに伝達し、
前記第２ダイが、ｉ＝１，…，ｎとした際に、伝送線ｌ（ｉ）のそれぞれに接続され、信号ｘ（ｉ）のそれぞれを受信する１セットのレシーバｒ（ｉ）を備える、
システム。
【請求項１０】
前記マッパーが、前記１セットのデータシンボルによってアドレス指定されるワードを格納するテーブルを備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記ドライバｔ（ｉ）が、前記テーブルに格納されたワードに応答して前記信号ｘ（ｉ）を伝送する、
請求項９に記載のシステム。
【請求項１１】

前記マッパーが、前記１セットのデータシンボルに応答して前記１セットのドライバに複数のワードを供給する有限ステートマシンを備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記ドライバｔ（ｉ）が、１つのワードに応答して１つの前記信号ｘ（ｉ）を伝送する、
請求項９に記載のシステム。
【請求項１２】
前記伝送線ｌ（ｉ）は、他の伝送線ｌ（ｊ）（ｊ≠ｉ）と静電結合によって結合されている伝送線である、請求項９に記載のシステム。
【請求項１３】
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記レシーバｒ（ｉ）が、信号ｘ（ｊ）（ｊ≠ｉ）から独立した前記信号ｘ（ｉ）に基づいてｄ（ｉ）の計算値を提供する、請求項９に記載のシステム。
【請求項１４】
前記マッパーが、前記１セットのデータシンボルによってアドレス指定される複数のワードを格納するテーブルを備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記ドライバｔ（ｉ）が、前記テーブルに格納された１つのワードに応答して１つの前記信号ｘ（ｉ）を伝送する、
請求項１３に記載のシステム。
【請求項１５】
前記マッパーが、前記１セットのデータシンボルに応答して前記１セットのドライバに複数のワードを供給する有限ステートマシンを備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記ドライバｔ（ｉ）が、１つのワードに応答して１つの前記信号ｘ（ｉ）を伝送する、
請求項１３に記載のシステム。
【請求項１６】
前記伝送線ｌ（ｉ）は、他の伝送線ｌ（ｊ）（ｊ≠ｉ）と静電結合によって結合されている伝送線である、請求項１３に記載のシステム。
【請求項１７】
クロストークの均一化を提供する方法であって、
ｉ＝１，…，ｎとした際に、１セットのデータシンボルｄ（ｉ）を１セットの信号ｘ（ｉ）にマップするステップと、
ｉ＝１，…，ｎとした際に、前記１セットの信号ｘ（ｉ）を１セットの伝送線ｌ（ｉ）に伝送するステップと
を備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、ｘ（ｉ）がｄ（ｉ）および少なくとも１つのｄ（ｊ）（ｊ≠ｉ）の関数であり、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、ｘ（ｉ）が伝送線ｌ（ｉ）上に伝送される、
方法。
【請求項１８】
ｉ＝１，…，ｎとした際に、１セットのレシーバｒ（ｉ）によって前記１セットの信号を受信するステップを更に備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、レシーバｒ（ｉ）が、信号ｘ（ｊ）（ｊ≠ｉ）から独立した前記信号ｘ（ｉ）に基づいて前記データシンボルｄ（ｉ）を計算する、
請求項１７に記載の方法。
【請求項１９】
ｉ＝１，…，ｎとした際に、１セットのデータシンボルｄ（ｉ）を伝達し、信号ｘ（ｉ）を伝送する１セットのドライバｔ（ｉ）であって、
ｉ＝１，…，ｎとした際に、１セットのデータシンボルｄ（ｉ）を前記信号ｘ（ｉ）のそれぞれにマッピングするマッパーを備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、ｘ（ｉ）がｄ（ｉ）および少なくとも１つのｄ（

ｊ）（ｊ≠ｉ）の関数である、
１セットのドライバ。
【請求項２０】
前記マッパーが、前記１セットのデータシンボルによってアドレス指定される複数のワードを格納するテーブルを備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記ドライバｔ（ｉ）が、前記テーブルに格納された１つのワードに応答して１つの前記信号ｘ（ｉ）を伝送する、
請求項１９に記載の１セットのドライバ。
【請求項２１】
前記マッパーが、前記１セットのデータシンボルに応答して前記１セットのドライバに複数のワードを供給する有限ステートマシンを備え、
ｉ＝１，…，ｎのそれぞれに対して、前記ドライバｔ（ｉ）が、１つのワードに応答して１つの前記信号ｘ（ｉ）を伝送する、
請求項２０に記載の１セットのドライバ。
【請求項２２】
前記ドライバは複数のマルチレベルドライバを有し、当該マルチレベルドライバのゲート電圧が、前記マッパーから得られるワードによって与えられる請求項３に記載の装置。